

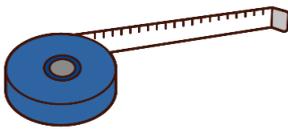


## 「ごっくん」と低栄養の関連

摂食嚥下障害があると食事摂取量が低下するため、低栄養に陥りやすくなります。その結果、活動量が減り、免疫力の低下を引き起こし、誤嚥性肺炎のリスクが高くなります。

食欲不振が続く・体重が減っているなどの症状は、低栄養に陥っている可能性があり注意が必要です。

血清アルブミン値や身体・体重測定、1日の必要栄養量などを把握し、栄養管理をすることが大切です。



## 「ごっくん」と脱水の関連

摂食嚥下障害があると、水分でおせやすくなるため、水分を補給したから脱水になりやすくなります。高齢者では、脱水症状の自覚症状が乏しいため、脱水になりやすいといわれています。

脱水症状は、脳梗塞、腎機能の低下、尿路感染、便秘といった全身状態に影響するため、日頃から脱水がないか観察し、水分摂取量を管理しましょう。



口の中が乾いている  
尿量が減った  
皮膚が乾燥している  
立ちくらみや頭痛がある  
意識がもうろうとしている